

令和4年度牛久市予算(案)の概要

牛久市

令和4年度当初予算の概要について、以下の通りお知らせいたします。

一般会計277億4千万円、「笑顔あふれる にぎわいとやすらぎのあるまち」へ

牛久市では、2040年度を基本構想期間とした「牛久市第4次総合計画基本構想」に基づき、「笑顔があふれる にぎわいとやすらぎのあるまち うしく」を将来像とし、「ふるさとを想う市民と共に「世代がめぐる」まちを創る」を基本目標に、福祉、教育、産業振興、防犯、環境など異なる分野間の効果的な連携を図り、出産・子育て・教育・就業支援など多種多様なニーズに対し、更なる充実に努めるとともに、乳幼児から高齢者まですべての人が生涯活躍できるよう健康サービスの充実に努めながら、様々な世代が共に暮らし、誰もが居場所と役割を持って活躍することができる「世代が循環する全世代・全員活躍型のまちづくり」を進めています。

令和4年度予算編成にあたっては、事業の立案にあたり、職員一人ひとりが牛久市の現状を十分に理解し、新型コロナウイルス感染症の感染状況や国等の動向を注視し、感染拡大の防止を図るとともに、グリーン社会の実現・デジタル化の加速といった、ポストコロナに向けた社会の変化やニーズを的確にとらえ、前例踏襲による予算計上といった考えを一掃し、すべての事業において事業の必要性や効果、効率について検証を行い、事業の廃止や新たな事業手法等を踏まえ、見直しを図りながら、市民サービスの低下につながらないよう、各事業の必要性、緊急性、費用対効果を検証したうえで、限りある財源を効果的、効率的に配分することにより事業採択を行いました。

歳入面では、新型コロナウイルス感染症の感染状況の収束が未だ見通せない状況において、令和3年度当初予算において落ち込んだ市税が、緩やかな回復見込みにより微増となり、地方消費税交付金や地方交付税が増収となった一方で、臨時財政対策債が、国の地方財政計画に基づき大幅に減少する中、積み立てられた基金の繰入れにより財源を確保しました。

歳出面では、社会保障関係経費の扶助費や公債費の義務的経費が引き続き増加する中で、令和3年度から進めている中央生涯学習センター屋上防水等改修工事のほか、牛久クリーンセンターリサイクルプラザ空調更新工事、保健センター及び中央図書館のエレベーターの更新工事についても「公共施設等総合管理計画」に基づき、年次計画をもって取り組みながら、人口減少時代に打ち勝つための施策として、ひたち野地区における市街化区域に隣接した地区の潜在的な力を踏まえた、市街化区域への編入及び宅地開発に向け、調査等も引き続き取り組んでいます。

また、更なる行政サービスの充実に努め、ひたち野リフレに出張所機能を持つ(仮称)ひたち野リフレ市民プラザを整備し、ポストコロナ社会における行政サービスとして、新たにオンラインによる市民講座を開始するとともに、すべての子どもとその家庭及び妊産婦等を対象とした、児童福祉の相談機関である子ども家庭総合支援拠点の開設や子宮頸がんワクチンの接種再開、新生児の聴覚検査助成及び3歳児健診時における屈折・眼位検査の実施による子育て・健康・医療に関する施策に取り組みながら、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者に対し、令和4年度においてもハートフルクーポン券プレミアム分の全額補助による経済対策に引き続き取り組むなど、「笑顔あふれる にぎわいとやすらぎのあるまち うしく」に向けた予算編成となりました。

牛久市各会計予算

(単位:千円、%)

会計名	令和4年度		令和3年度		比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計	27,741,473	59.9	28,010,953	60.2	△ 269,480	△ 1.0
国民健康保険事業	7,608,353	16.4	7,504,158	16.1	104,195	1.4
青果市場事業	17,103	0.0	18,752	0.1	△ 1,649	△ 8.8
介護保険事業	6,052,000	13.1	5,951,680	12.8	100,320	1.7
後期高齢者医療事業	2,340,625	5.1	2,195,369	4.7	145,256	6.6
特別会計合計	16,018,081	34.6	15,669,959	33.7	348,122	2.2
下水道事業	2,567,907	5.5	2,854,572	6.1	△ 286,665	△ 10.0
企業会計合計	2,567,907	5.5	2,854,572	6.1	△ 286,665	△ 10.0
合計	46,327,461	100.0	46,535,484	100.0	△ 208,023	△ 0.4

令和4年度牛久市一般会計・特別会計・企業会計予算の推移



一般会計は、これまで取り組んできた施策に新型コロナウイルス感染症対策や新しい生活様式に対応した予算を計上し、前年度比1.0%、2億69百万円減の277億41百万円となりました。

特別会計では、青果市場事業特別会計では減額となったものの、高齢化の影響から、介護保険事業・後期高齢者医療事業特別会計においては、引き続き増額となり総額で前年度比2.2%、3億48百万円増の160億18百万円となりました。

企業会計(下水道事業)は、前年度比10.0%、2億87百万円減の25億68百万円、となりました。

令和4年度新規事業・特徴的的事业一覧

令和4年度 新規又は特徴的な事業としては...

議会・総務

- ・(仮称)ひたち野リフレ市民プラザ整備【新規】
- ・がんばる行政区活性化補助金【新規】
- ・入札参加資格の電子申請導入【新規】
- ・ふるさと寄附の強化
- ・未利用地の売却
- ・行政区集会所建設等への補助
- ・デマンド型公共交通サービスの実施
- ・重点地域への防犯カメラ設置
- ・参議院議員選挙、県議会議員選挙の実施

民生

- ・子ども家庭総合支援拠点整備【新規】
- ・下根保育園長寿命化計画策定【新規】
- ・地区社協活動の支援、拠点確保
- ・成年後見制度利用の促進
- ・民間保育園等の運営支援

衛生

- ・新生児聴覚検査への助成【新規】
- ・3歳児健診での屈折・眼位検査の実施【新規】
- ・保健センターエレベーター更新【新規】
- ・牛久クリーンセンターリサイクルプラザ空調更新【新規】
- ・子宮頸がんワクチン接種積極的勧奨再開
- ・子どものインフルエンザ予防接種
- ・風しん抗体検査と予防接種の実施
- ・新型コロナウイルス感染症予防接種の実施
- ・介護予防と保健事業の一体的実施

農林水産・商工

- ・経営継承・発展支援事業補助金【新規】
- ・商工会のクーポン付きチラシへの補助
- ・ハートフルクーポン券の事業者負担補助
- ・市内企業の投資への奨励金
- ・観光物産館いばらき自慢の運営補助
- ・牛久シャトーの利活用

土木・消防

- ・牛久駅西口駅前トイレ整備実施設計【新規】
- ・自然観察の森空調更新【新規】
- ・生活道路(U字溝含む)の修繕、長寿命化
- ・通学路等整備
- ・ひたち野地区市街化調整区域の宅地開発検討
- ・空家対策の実施
- ・エスカートの利活用
- ・防災行政無線の更新

教育

- ・スポーツイベントの支援【新規】
- ・中央図書館エレベーター更新【新規】
- ・スクールアシスタントの配置
- ・部活動指導員の配置
- ・小中学校施設の長寿命化
- ・おくの義務教育学校の一体型施設化
- ・牛久シャトー日本遺産の取り組み
- ・生涯学習講座のオンライン対応
- ・中央生涯学習センター屋上防水・外壁改修

今後見込まれる大型投資事業や公共施設の長寿命化を見据えた現金(基金残高)の確保と、
借金(市債残高)のバランスを考えた財政運営を展開

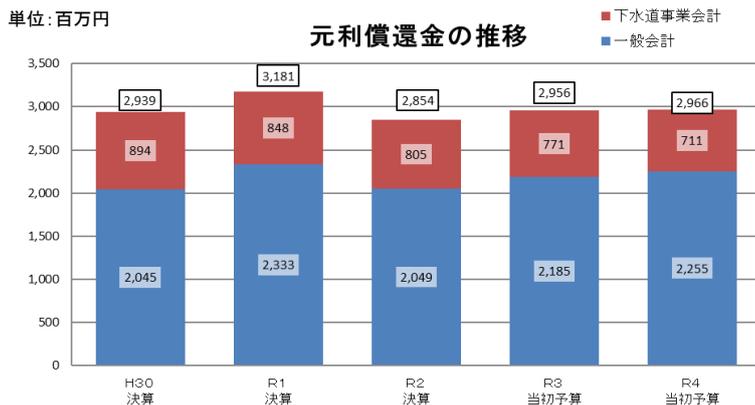
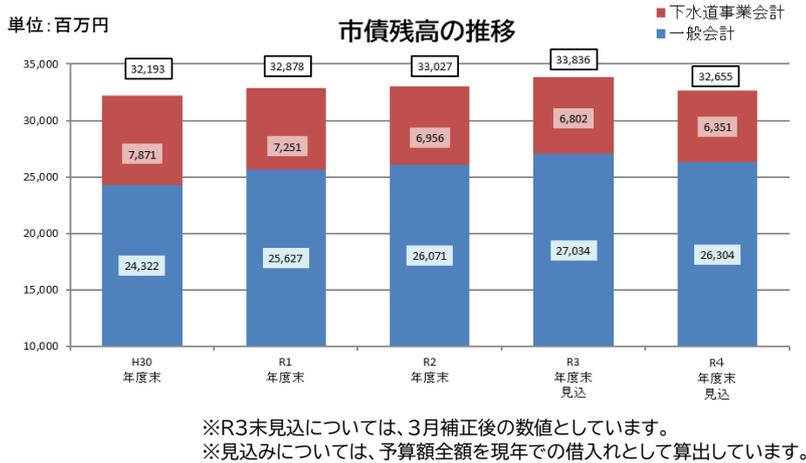


令和3年度当初予算において落ち込んだ市税が、緩やかな回復見込みにより微増となったものの、臨時財政対策債が、国の地方財政計画に基づき大幅に減額となったため、令和4年度当初予算は、財政調整基金7億94百万円を繰り入れ編成しました。
繰入後の一般財源基金(財政調整基金、減債基金)残高は37億47百万円となっており、今後も、突発的な事案や緊急の課題に対応できるよう、着実な基金の積立を実施してまいります。

この予算を執行した後の、令和4年度末での基金残高見込は以下の通りです。

(単位: 千円)

基金名	令和4年度末 現在高見込
財政調整基金	2,243,507
減債基金	1,503,583
一般財源基金 計	3,747,090
その他特目基金	2,228,696
一般会計の基金 計	5,975,786
特別会計の基金 計	2,154,520
企業会計の基金 計	95,369
合計	8,225,675



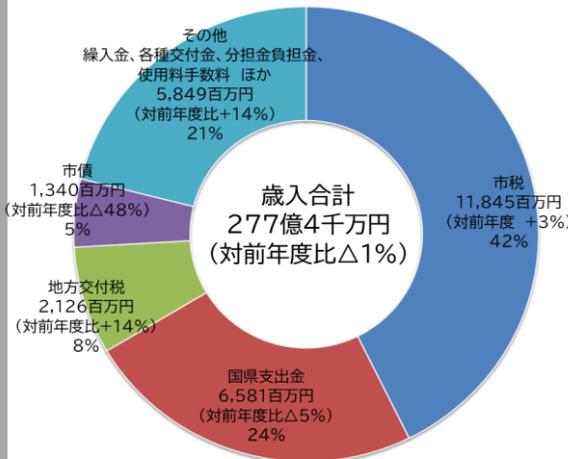
市債残高については、特別会計もあわせた市全体での管理とするとともに、投資的事業に充てる建設事業債も、普通交付税の財源不足に代えられる臨時財政対策債も、どちらも借金として捉えた管理を行っております。

管理にあたっては、残高だけでなく、各年度の償還額を含め、総合的に行うとともに、基金残高とのバランスを考慮した上で、必要に応じて市債の借り入れをしております。

また、市債発行にあたっては、普通交付税算出において基準財政需要額に算入される事業債を優先的に計上することで、将来的な財源の確保を図っております。

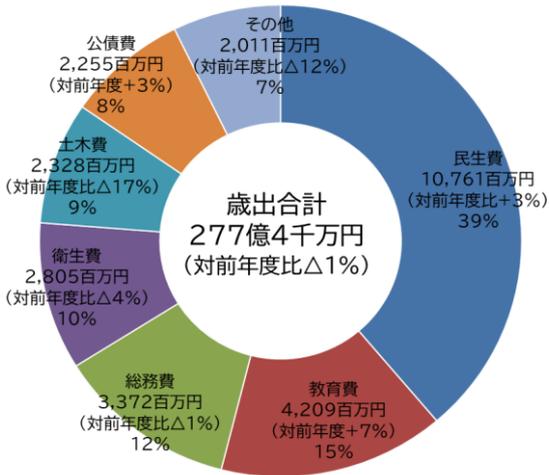
令和4年度においては、26億88百万円の元金償還額に対し、市債15億6百万円の借り入れとしており、市債残高は326億55百万円(前年度比11億81百万円の減)となると見込んでいます。

令和4年度一般会計歳入予算の状況



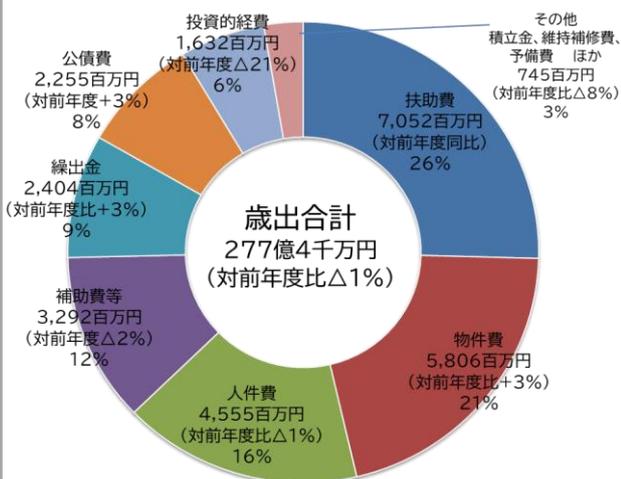
歳入予算の内訳をみると、市税は増収を見込み、対前年度比3%、3億37百万円の増額となりました。国県支出金は、新型コロナウイルス予防接種経費や、市営住宅建設費の減に伴い、対前年度比5%、3億22百万円の減額となりました。市債については、国の地方財政計画に基づき臨時財政対策債が大幅に減額となることに伴い、対前年度比48%、12億45百万円の減額となりました。その他、地方交付税や地方消費税交付金の増額が見込まれるほか、繰入金は、財源の不足による財政調整基金からの取崩しや、公共施設の改修に伴う公共施設等総合管理基金の取り崩しを行ったことから、増額となりました。

令和4年度一般会計目的別歳出予算の状況



目的別歳出予算の内訳を見ると、歳出経費の3分の1を占める民生費は、障害者介護給付費や後期高齢者医療事業特別会計繰入金等の増額により、対前年度比3%、2億77百万円の増額となりました。教育費は、小中学校施設改修事業や中央生涯学習センター改修事業等により対前年度比7%、2億73百万円の増額となりました。総務費は、土地開発基金廃止に伴う財政調整基金積立金の減額により、対前年度比1%、31百万円の減額となりました。衛生費は、新型コロナウイルス感染症予防接種の減額に伴い、対前年度比4%、1億17百万円の減額となりました。土木費は、市営住宅建設工事や道路整備の減額に伴い、対前年度比17%、4億75百万円の減額となりました。

令和4年度一般会計性質別歳出予算の状況



財政構造を分析するために、一般会計の歳出をその経済的性質を基準として分類したものが左の性質別予算です。年々増加する社会保障関係経費について、扶助費は、障害者介護給付費の増額等により対前年度比、24百万円の増額となりました。物件費は、子宮頸がんワクチン接種等により対前年度比3%、1億68百万円の増額となりました。人件費は、退職手当負担金の減額等により対前年度比1%、24百万円の減額となりました。投資的経費は、市営住宅建設や保健センター空調更新工事の減額等により、対前年度比21%、4億46百万円の減額となりました。

一 般 会 計 歳 入 予 算

(単位:千円, %)

款	令和4年度		令和3年度		比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減	伸率
1 市 税	11,845,189	42.7	11,508,175	41.1	337,014	2.9
2 地 方 譲 与 税	224,372	0.8	176,160	0.6	48,212	27.4
3 利 子 割 交 付 金	7,602	0.0	11,335	0.0	△ 3,733	△ 32.9
4 配 当 割 交 付 金	51,780	0.2	49,230	0.2	2,550	5.2
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	75,694	0.3	27,010	0.1	48,684	180.2
6 法 人 事 業 税 交 付 金	30,709	0.1	29,136	0.1	1,573	5.4
7 地 方 消 費 税 交 付 金	1,809,339	6.5	1,577,333	5.6	232,006	14.7
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	12,663	0.1	12,015	0.0	648	5.4
9 環 境 性 能 割 交 付 金	29,081	0.1	27,592	0.1	1,489	5.4
10 地 方 特 例 交 付 金	95,353	0.3	140,225	0.5	△ 44,872	△ 32.0
11 地 方 交 付 税	2,126,015	7.7	1,871,275	6.7	254,740	13.6
普 通 交 付 税	1,873,457	6.8	1,668,717	6.0	204,740	12.3
特 別 交 付 税	252,558	0.9	202,558	0.7	50,000	24.7
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	16,000	0.1	16,000	0.1	0	0.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	228,590	0.8	237,202	0.8	△ 8,612	△ 3.6
14 使 用 料 及 び 手 数 料	315,290	1.1	333,620	1.2	△ 18,330	△ 5.5
15 国 庫 支 出 金	4,457,273	16.1	4,807,948	17.2	△ 350,675	△ 7.3
16 県 支 出 金	2,124,287	7.7	2,095,215	7.5	29,072	1.4
17 財 産 収 入	92,024	0.3	114,987	0.4	△ 22,963	△ 20.0
18 寄 附 金	150,000	0.5	60,000	0.2	90,000	150.0
19 繰 入 金	1,365,498	4.9	1,025,666	3.7	339,832	33.1
他 会 計 繰 入 金	67,345	0.2	171,108	0.6	△ 103,763	△ 60.6
財 政 調 整 基 金 繰 入 金	794,029	2.9	507,049	1.8	286,980	56.6
減 債 基 金 繰 入 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
そ の 他 特 目 基 金 繰 入 金	504,124	1.8	347,509	1.3	156,615	45.1
20 繰 越 金	350,000	1.3	200,000	0.7	150,000	75.0
21 諸 収 入	994,714	3.6	1,106,229	4.0	△ 111,515	△ 10.1
22 市 債	1,340,000	4.8	2,584,600	9.2	△ 1,244,600	△ 48.2
臨 時 財 政 対 策 債	500,000	1.8	1,500,000	5.3	△ 1,000,000	△ 66.7
そ の 他	840,000	3.0	1,084,600	3.9	△ 244,600	△ 22.6
歳 入 合 計	27,741,473	100.0	28,010,953	100.0	△ 269,480	△ 1.0

○歳入予算の主な増減(百万円)

- 【市税】 市民税個人分:51億14百万円(2億9百万円増)、固定資産税:48億80百万円(1億5百万円増)
- 【国庫支出金】 社会資本整備総合交付金(防災・安全交付金)(改築系):1億25百万円(皆増)、参議院議員選挙事務委託金:40百万円(皆増)、障害者自立支援給付費負担金:6億44百万円(98百万円増)、児童保護費等交付金:8億17百万円(27百万円減)、児童手当交付金:8億86百万円(36百万円減)、個人番号カード交付事業費補助金:0円(61百万円減)、新型コロナウイルス予防接種補助金:2億42百万円(1億82百万円減)、社会資本整備総合交付金(旧地域住宅交付金):12百万円(99百万円減)
- 【県支出金】 茨城県議会議員選挙事務委託金:29百万円(皆増)、児童保護費等交付金:4億9百万円(13百万円減)、私立幼稚園運営費県負担金:1億1百万円(37百万円増)、わくわく茨城移住生活補助金:6百万円(6百万円増)、保育補助者雇上強化事業補助金:30百万円(20百万円増)
- 【繰入金】 財政調整基金繰入金:7億94百万円(2億87百万円増)、公共施設等総合管理基金繰入金:3億41百万円(3億20百万円増)、ふるさと基金繰入金:1億50百万円(90百万円増)、企業誘致事業等推進基金繰入金:0円(2億44百万円減)
- 【諸収入】 地域総合整備資金貸付金:0円(6百万円減)、土地開発基金廃止に伴う収入:0円(1億10百万円減)
- 【市債】 リサイクルプラザ改修事業債:76百万円(皆増)、小学校施設整備事業債:51百万円(46百万円増)、中央生涯学習センター改修事業債:2億10百万円(70百万円増)、中央図書館改修事業債:68百万円(21百万円増)、臨時財政対策債:5億円(10億円減)、防災無線更新事業債:86百万円(22百万円減)、緑地整備事業債:0円(1億10百万円減)

一般会計歳出予算（目的別内訳）

（単位：千円，％）

款	令和4年度		令和3年度		比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減	伸率
1 議 会 費	216,981	0.8	228,056	0.8	△ 11,075	△ 4.9
2 総 務 費	3,372,047	12.1	3,403,091	12.2	△ 31,044	△ 0.9
3 民 生 費	10,761,000	38.8	10,483,568	37.4	277,432	2.6
4 衛 生 費	2,804,718	10.1	2,922,049	10.4	△ 117,331	△ 4.0
5 労 働 費	948	0.0	950	0.0	△ 2	△ 0.2
6 農 林 水 産 業 費	199,352	0.7	230,074	0.8	△ 30,722	△ 13.4
7 商 工 費	406,146	1.5	601,345	2.1	△ 195,199	△ 32.5
8 土 木 費	2,328,224	8.4	2,802,453	10.0	△ 474,229	△ 16.9
9 消 防 費	1,137,552	4.1	1,169,169	4.2	△ 31,617	△ 2.7
10 教 育 費	4,209,436	15.2	3,936,121	14.1	273,315	6.9
11 災 害 復 旧 費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
12 公 債 費	2,254,878	8.1	2,184,815	7.8	70,063	3.2
13 諸 支 出 金	190	0.0	420	0.0	△ 230	△ 54.8
14 予 備 費	50,000	0.2	48,841	0.2	1,159	2.4
歳 出 合 計	27,741,473	100.0	28,010,953	100.0	△ 269,480	△ 1.0

○目的別予算の主な増減（百万円）

- 【総務費】 (仮称)ひたち野リフレ市民プラザ整備：79百万円(皆増)、参議院議員選挙：39百万円(皆増)、茨城県議会議員選挙：28百万円(皆増)、ふるさと寄附返礼：81百万円(49百万円増)、財政調整基金積立金(土地開発基金廃止分)：0円(1億10百万円減)
- 【民生費】 子ども家庭総合支援拠点整備：22百万円(皆増)、障害者介護給付費：12億50百万円(1億94百万円増)、児童手当：12億71百万円(54百万円減)、障害児給付費：3億(26百万円増)、民間保育園運営負担金：19億16百万円(63百万円減)、後期高齢者医療事業特別会計繰出金：10億28百万円(75百万円増)、生活保護：9億63百万円(11百万円増)
- 【衛生費】 新生児聴覚検査：3歳児屈折・眼位検査：3百万円(皆増)、リサイクルプラザ空調更新：85百万円(皆増)、予防接種：3億17百万円(96百万円増)、新型コロナウイルス感染症予防接種：2億27百万円(1億84百万円減)、うしくあみ斎場組合負担金：1億18百万円(33百万円増)、一般廃棄物収集：1億92百万円(6百万円増)
- 【農林水産業費】 牛久市農業振興地域計画策定：4百万円(皆増)、経営継承・発展支援事業補助金：1百万円(皆増)、青果市場事業特別会計繰出金：4百万円(皆増)、県営土地改良事業調査計画負担金：0円(4百万円減)
- 【商工費】 牛久シャトー経営安定化補助金：50百万円(皆増)、県信用保証協会寄託金：0円(2百万円減)、企業誘致奨励報奨金：4百万円(2億40百万円減)
- 【土木費】 ひたち野地域宅地開発検討：36百万円(皆増)、道路整備：3億67百万円(1億37百万円減)、牛久駅西口駅前広場トイレ設計：3百万円(皆増)、下水道事業会計負担金：5億48百万円(12百万円減)、市営住宅建設：0円(2億22百万円減)
- 【消防費】 防災行政無線更新：86百万円(22百万円減)、稲敷地方広域市町村圏事務組合消防費負担金：8億80百万円(7百万円増)
- 【教育費】 中央図書館エレベーター改修：76百万円(皆増)、おくの義務教育学校一体型校舎建設：65百万円(11百万円減)、児童クラブ運営：1億89百万円(18百万円増)、中央生涯学習センター改修：2億33百万円(78百万円増)、民間幼稚園運営負担金：3億20百万円(1億16百万円増)、ワイン文化日本遺産協議会負担金：22百万円(3百万円減)

一般会計歳出予算（性質別内訳）

（単位：千円，％）

区 分	令和4年度		令和3年度		比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	伸率
人 件 費	4,554,768	16.4	4,578,690	16.3	△ 23,922	△ 0.5
扶 助 費	7,052,346	25.5	7,028,019	25.1	24,327	0.3
公 債 費	2,254,868	8.1	2,184,805	7.8	70,063	3.2
義 務 的 経 費 の 計	13,861,982	50.0	13,791,514	49.2	70,468	0.5
物 件 費	5,805,962	20.9	5,637,595	20.1	168,367	3.0
維 持 補 修 費	421,616	1.5	431,078	1.5	△ 9,462	△ 2.2
補 助 費 等	3,292,228	11.8	3,374,472	12.0	△ 82,244	△ 2.4
（ 一 部 事 務 組 合 ）	1,069,553	3.8	1,026,517	3.7	43,036	4.2
（ そ の 他 ）	2,222,675	8.0	2,347,955	8.4	△ 125,280	△ 5.3
積 立 金	161,129	0.6	179,407	0.6	△ 18,278	△ 10.2
投 資 及 び 出 資 金	93,638	0.3	128,426	0.5	△ 34,788	△ 27.1
貸 付 金	19,000	0.1	19,250	0.1	△ 250	△ 1.3
繰 出 金	2,403,456	8.7	2,322,357	8.3	81,099	3.5
投 資 的 経 費	1,632,462	5.9	2,078,013	7.4	△ 445,551	△ 21.4
（ 補 助 事 業 ）	699,704	2.5	954,528	3.4	△ 254,824	△ 26.7
（ 単 独 事 業 ）	932,758	3.4	1,123,485	4.0	△ 190,727	△ 17.0
（ そ の 他 ）	0	0.0	0	0.0	0	0.0
予 備 費	50,000	0.2	48,841	0.2	1,159	2.4
歳 出 合 計	27,741,473	100.0	28,010,953	100.0	△ 269,480	△ 1.0

○性質別予算の主な増減（百万円）

- 【人件費】 会計年度任用職員等社会保険料：1億94百万円（33百万円増）、一般職給料：13億18百万円（27百万円増）、放課後児童支援員報酬：1億19百万円（14百万円増）、市町村共済組合負担金：4億56百万円（8百万円増）、退職手当組合負担金：2億34百万円（1億8百万円減）
- 【扶助費】 障害者介護給付費：12億50百万円（1億94百万円増）、障害児給付費：3億円（26百万円増）、民間幼稚園保護者負担軽減：1億2百万円（93百万円減）、児童手当：12億71百万円（54百万円減）、民間保育園運営費負担金：18億38百万円（54百万円減）
- 【物件費】 ひたち野地域宅地開発検討：36百万円（皆増）、大規模盛土造成地変動予測調査：19百万円（皆増）、図書館システム改修：16百万円（皆増）、予防接種：3億11百万円（99百万円増）、ふるさと寄附返礼：81百万円（49百万円増）、橋梁点検：39百万円（36百万円増）、焼却灰処分：1億21百万円（16百万円増）、新型コロナウイルス感染症予防接種：2億27百万円（1億84百万円減）
- 【補助費等】 【一部事務組合】牛久市・阿見町斎場組合負担金：1億18百万円（33百万円増）
【その他】牛久シャトー経営安定化補助金：50百万円（皆増）、民間幼稚園運営負担金：3億20百万円（1億16百万円増）、企業誘致奨励金：4百万円（2億40百万円減）、個人番号カード発行関連事務負担金：0円（61百万円減）
- 【繰出金】 後期高齢者医療事業特別会計繰出金：10億28百万円（75百万円増）
- 【投資的経費（補助）】 子ども家庭総合支援拠点整備：17百万円（皆増）、道路整備：5億20百万円（47百万円増）、市営住宅建設：0円（2億15百万円減）、牛久駅西口歩道橋改修：0円（80百万円減）、公園遊具更新工事：0円（56百万円減）
- 【投資的経費（単独）】 （仮称）ひたち野リフレ市民プラザ整備：56百万円（皆増）、牛久クリーンセンターリサイクルプラザ空調更新工事：85百万円（皆増）、中央生涯学習センター改修：2億33百万円（78百万円増）、下町緑地整備：4百万円（1億8百万円減）、保健センター空調更新工事：0円（1億57百万円減）、中央図書館屋上防水工事：0円（54百万円減）

市 税 の 状 況

(単位:千円,%)

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較		備 考 ※内訳の金額については現年課税分
	当初予算額	当初予算額	増減額	伸 率	
市 民 税	5,507,744	5,298,956	208,788	3.9	個人 (4年度) 5,113,918 (3年度) 4,833,623 法人 (4年度) 393,826 (3年度) 391,831
固 定 資 産 税	4,880,339	4,775,194	105,145	2.2	土地 (4年度) 1,543,858 (3年度) 1,554,557 家屋 (4年度) 2,389,795 (3年度) 2,288,219 償却資産 (4年度) 900,550 (3年度) 871,074
軽 自 動 車 税	203,279	191,938	11,341	5.9	維持費の安価な軽自動車の購入者の増
市 た ば こ 税	457,401	457,729	△ 328	△ 0.1	たばこ売り上げの減少
特別土地保有税	1	1	0	0.0	
都 市 計 画 税	796,425	784,357	12,068	1.5	土地 (4年度) 351,376 (3年度) 352,912 家屋 (4年度) 437,540 (3年度) 422,086
合 計	11,845,189	11,508,175	337,014	2.9	

○市税の主な増減

【市民税】

個人市民税については、新型コロナウイルス感染症の感染状況の収束が未だ見通せない状況において、個人所得の緩やかな回復を見込み、前年度比4.3%、約2億9百万円の増額となり、また、法人市民税については微減を見込み、前年度比0.1%、約30万円の減額となりました。全体では、前年度比3.9%、約2億9百万円の増額となりました。

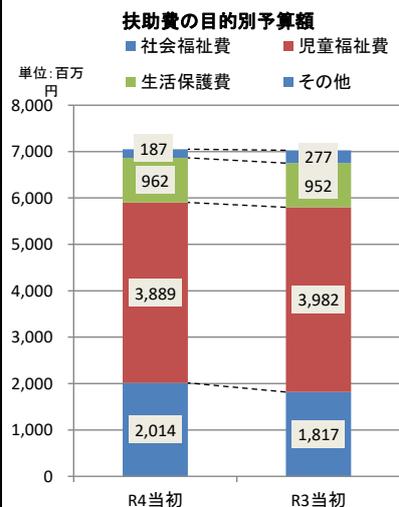
【固定資産税】

固定資産税については、令和3年新築家屋や平成30年に完成した新築家屋の税軽減期間の終了に伴い、増収を見込み、前年度比2.2%、約1億5百万円の増額となりました。

扶 助 費 の 状 況

(単位:千円,%)

区 分	令和4年度	令和3年度	比 較	
	当初予算額	当初予算額	増減額	伸 率
扶 助 費	7,052,346	7,028,019	24,327	0.3
うち社会福祉費	2,014,263	1,816,828	197,435	10.9
うち児童福祉費	3,888,652	3,981,821	△ 93,169	△ 2.3
うち生活保護費	962,648	951,958	10,690	1.1
そ の 他	186,783	277,412	△ 90,629	△ 32.7



扶助費は、被扶助者に対しその生活を維持するために支出される経費で、義務的経費の1つにあたります。障害者のサービスの利用増による障害者介護給付費の増加により、社会福祉扶助費は前年度比10.9%、1億97百万円の増額となりました。扶助費は年々増加傾向にあり、前年度比0.3%、24百万円の増額となりました。

【社会福祉費】 障害者のサービスの利用増により、障害者介護給付費が前年度比1億94百万円増。

【児童福祉費】 児童手当・児童扶養手当の減により、児童福祉扶助費が前年度比93百万円減。

【生活保護費】 生活扶助費の増により、生活保護費が前年度比11百万円増。

【健康・医療・福祉】

すべての人が生き生きとした人生を送るまち

子ども家庭総合支援拠点を設置する (21,936千円) (保健福祉部)

新規

子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、子どもに関する相談全般から専門的な相談対応及び継続的な支援を行う機能を担う拠点を設置します。また、母子保健の相談機関である子育て世代包括支援センター「すまいる」とのより一層の連携強化を推進し、包括的な支援体制の構築を図ります。



〈事業内訳〉	
子ども家庭総合支援拠点設置工事	17,392千円
開設準備経費	4,544千円
(財源)	
母子保健・児童福祉一体的相談支援機関整備事業補助金(国)	18,873千円
一般財源	3,063千円

妊産婦と乳幼児に医療機関検診を実施する (57,646千円)
乳幼児集団健診を実施する (8,522千円) (保健福祉部)

一部
新規

妊産婦や乳幼児への健診等を実施しています。令和4年度からは、新生児聴覚検査への助成と、3歳児集団健診での屈折・眼位検査を開始します。



〈事業内訳〉	
新生児聴覚検査経費(委託料、補助金)	1,350千円
屈折・眼位検査用機器購入費	1,400千円
妊産婦・乳児健康診査経費(委託料、補助金)	54,965千円
乳幼児集団健診経費	7,122千円
その他(事務費等)	1,331千円
(財源)	
母子保健衛生費補助金(国)	3,000千円
視力検査負担金	90千円
一般財源	63,078千円

予防接種を実施する (317,043千円) (保健福祉部)

拡充

予防接種法に基づいて各種予防接種を実施します。予防接種を実施することで、感染症の罹患と重症化を予防します。
令和4年度はこれまでの予防接種に加え、子宮頸がんワクチン接種の積極的勧奨が再開となったことにより、定期接種対象者及び積極的勧奨を控えていた期間の対象者分も含めて予算計上しています。



〈事業内訳〉	
子宮頸がんワクチン接種業務委託	107,099千円
上記以外予防接種業務委託	202,676千円
予防接種自己負担分助成金	5,680千円
その他(消耗品費・郵便料等)	1,588千円
(財源)	
一般財源	317,043千円

介護予防と保健事業を一体的に実施する (743千円) (保健福祉部) 拡充

これまでも取り組んでいた医療・介護・保健分野で連携し、糖尿病予防については75歳以上も含めるよう対象を拡大、フレイル予防については対象学校区を拡大し実施します。高齢者の健康づくりに寄与し、医療・介護の抑制や、健康的な地域づくりを目指します。



〈事業内訳〉	
フレイル予防教室等消耗器材費	406千円
その他(歯科衛生士謝礼等)	337千円
(財源)	
高齢者保健事業介護予防一体的実施事業業務委託金	743千円

民間保育園の運営を支援する (2,148,459千円) (保健福祉部) 継続

子育て環境充実のため、民間保育園の運営や「病児・病後児保育」「延長保育」「一時預かり」などの保育サービス、施設整備等の支援を行っています。また、保育士不足の解消を図るために市独自の保育士等処遇改善補助金制度を平成30年度より実施しています。



〈事業内訳〉	
民間保育園運営費負担金(市外保育園含む)	1,915,912千円
地域子ども・子育て支援事業補助金(延長保育、一時預かり等)	134,966千円
保育士等処遇改善補助金	37,920千円
その他補助金(保育体制強化事業、乳児等保育事業等)	59,661千円
(財源)	
保育料	140,200千円
児童保護費等交付金(国)	817,272千円
児童保護費等交付金(県)	408,636千円
県補助金(上記以外)	130,332千円
一般財源	652,019千円



写真：市内保育園活動の様子

新型コロナウイルス感染症予防接種を実施する (226,765千円) (保健福祉部) 継続

国の方針の基づき、新型コロナウイルスワクチンの接種を進めており、令和4年度は追加接種(3回目)を実施します。3回目接種については、令和3年12月から順次開始しており、令和4年度も引き続き安全な接種体制を継続していきます。



〈事業内訳〉	
予防接種業務委託	224,279千円
その他(事務費等)	2,486千円
(財源)	
新型コロナウイルス予防接種補助金(国)	226,765千円

写真：令和3年度集団接種の様子

【教育・文化】

未来を拓き、地域を担う人が育つまち

スポーツイベントを支援する (1,500千円) (教育委員会)

新規

子ども達の運動能力向上のため、機会提供と市民に対してプロスポーツを親しむ機会のさらなる提供を目的として、プロ野球イースタンリーグ公式戦とスポーツパークの開催を予定しています。実行委員会形式で開催するため、興行権購入等に係る補助金を計上しています。



〈事業内訳〉	
うしくっ子体力向上プロジェクト実行委員会補助金	1,500千円
(財源)	
一般財源	1,500千円

牛久シャトーを利活用する (118,715千円) (経営企画部)
文化財を保護継承して活用する (32,260千円) (教育委員会)

拡充

国指定重要文化財であり、令和2年6月に甲州市と共に日本遺産に認定された牛久シャトーの文化財保護を図りながら、観光資源として有効活用します。オエノンホールディングス株式会社と牛久市との間で牛久シャトー全体の賃貸借契約を締結し、現在は牛久シャトー株式会社がレストランや売店の経営を含めた管理運営を行っています。昨年度は、牛久シャトーにおけるワイン醸造の再開も果たしており、明治期から続くワイン醸造の系譜の復活と、牛久シャトーの経営安定化を目指し取り組んでいます。

また、令和4年度も引き続き、甲州市と共に立ち上げたワイン文化日本遺産協議会への負担金を計上しており、協議会において国の補助金を活用するとともに、茨城県内日本遺産認定市(水戸市・笠間市)とも連携を図りながら、文化財の活用や観光拠点整備等の日本遺産事業を実施する予定です。

さまざまな取り組みのもと、市と運営会社、そして牛久市民と三位一体で牛久シャトーを盛り上げ、「復活」を軌道にのせていきます。



写真：牛久シャトー

〈事業内訳〉	
施設借上料	55,440千円
経営安定化補助金	50,000千円
ワイン文化日本遺産協議会負担金	22,000千円
牛久シャトー管理費	13,200千円
その他(文化財保護経費、事務費等)	10,335千円
(財源)	
牛久シャトー施設賃貸料	55,440千円
牛久シャトー管理費負担金	13,200千円
ワイン文化日本遺産協議会負担金返戻金	10,000千円
その他諸収入	3,015千円
一般財源	69,320千円

部活動指導員を派遣する (1, 893千円) (教育委員会)

拡充

中学校の部活動に、地域の人材を活用した指導員を派遣し、部活動顧問(教職員)に代わり指導します。令和3年度から下根中学校においてモデル的に実施しており、令和4年度はさらに派遣する学校や部活動を拡大していきます。



〈事業内訳〉	
部活動指導員報酬等	1, 893千円
(財源)	
部活動指導員配置事業費補助金(県)	1, 261千円
一般財源	632千円

生涯学習講座を開催する (7, 393千円) (教育委員会)

拡充

市民の生涯学習活動を支援するため、様々な分野の市民向け講座の企画運営をしています。令和4年度は、これまで開催していた対面の講座に加え、新たにオンラインでの講座を開催します。



〈事業内訳〉	
報償金	2, 744千円
その他(事務費)	4, 649千円
(財源)	
一般財源	7, 393千円

スクールアシスタントを派遣する (58, 246千円) (教育委員会)

継続

児童生徒一人一人を大切に教育を推進するために、地域の人的資源と教育力を生かしたスクールアシスタントを各学校に配置しています。

子どもたちの発達を踏まえた指導の必要な児童生徒が増加している近年の傾向を鑑み、スクールアシスタントの対応時間の拡大に取り組んでいます。



写真：スクールアシスタントを活用した授業の様子

〈事業内訳〉	
スクールアシスタント報酬等	58, 246千円
(財源)	
理科教育設備整備費等補助金(県)	948千円
一般財源	57, 298千円

おくの義務教育学校一体型校舎を建設する

(64,680千円)

(教育委員会)

継続

令和2年度4月に開校となったおくの義務教育学校について、現在の北校舎（旧奥野小学校）及び南校舎（旧牛久第二中学校）の建物等を、一体型施設として整備するための検討を行うつつ、令和3～4年度にかけて基本実施設計等を行います。



写真上
おくの義務教育学校北校舎
写真下
おくの義務教育学校南校舎

〈事業内訳〉	
基本実施設計	64,680千円
(財源)	
公共施設等総合管理基金繰入金	64,680千円

【しごと】

魅力ある「しごと」とにぎわいが生まれるまち

わくわく茨城生活実現事業を実施する

(7,676千円)

(経営企画部)

拡充

県の補助金を活用した移住支援補助金について、令和3年度からは就労条件でテレワークが該当になるなど、対象者の要件が拡充されています。令和4年度からはさらに、該当世帯に18歳未満の者がいる場合、補助金を上乘せします。

〈事業内訳〉	
移住支援補助金	7,600千円
その他（事務費）	76千円
(財源)	
わくわく茨城移住生活補助金（県）	5,757千円
一般財源	1,919千円



農業や漁業団体等の活動を支援する

(41,478千円)

(環境経済部)

一部
新規

市内農業の活性化を図るため、関連団体や生産者への活動費等の補助を行います。令和4年度はこれまでの補助に加え、国の補助金を活用した経営継承に対する補助金を計上しています。また、牛久市農業振興地域計画の策定を行います。

〈事業内訳〉	
経営継承・発展支援事業補助金	1,000千円
農業次世代人材投資事業補助金	12,750千円
青果物等出荷用梱包箱等の補助金	22,393千円
牛久市農業振興地域計画策定業務委託	4,268千円
その他（事務費等）	1,067千円
(財源)	
経営継承・発展等支援事業補助金（国）	500千円
農業次世代人材投資事業補助金（県）	9,770千円
持続的経営体支援交付金（県）	924千円
新規就農者育成総合対策事業補助金（県）	3,000千円
諸収入	93千円
一般財源	27,191千円



牛久市観光協会を支援する (13,577千円) (環境経済部)

継続

観光情報の発信や観光資源の活用のため、牛久市観光協会を支援しています。令和4年度は、令和2年6月にエスカード牛久ビル2階にオープンした牛久市観光物産館「いばらき自慢」の運営を引き続き支援します。

〈事業内訳〉	
いばらき自慢運営補助金	8,577千円
市観光協会補助金	5,000千円
(財源)	
一般財源	13,577千円



写真：いばらき自慢

牛久市商工会の運営を助成する (26,292千円) (環境経済部)

継続

地域経済の活性化を図るため、牛久市商工会が開催する「うしくまちゼミ」や「牛久創業塾」、青年部の取り組みである「ピザとワインの街うしく推進事業」のピザフェスタなど、牛久市商工会の運営を支援しています。加えて、新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み市内事業者支援として、クーポン付きチラシ「うしくぐるぐる大作戦」の発行及びクーポン分に対する助成を引き続き実施します。

〈事業内訳〉	
商工会補助金	26,292千円
(財源)	
一般財源	26,292千円



写真：クーポン付きチラシ「うしくぐるぐる大作戦」

ハートフルクーポン券事業を支援する (57,775千円) (環境経済部)

継続

地域経済の活性化を図るため、牛久市商工会が発行するハートフルクーポン券事業を支援しています。令和4年度も、5億円の発行を予定しており、プレミアム分については、通常発生する事業者負担分も全額市で支援します。

〈事業内訳〉	
ハートフルクーポン券事業補助金	57,775千円
(財源)	
一般財源	57,775千円



【市民共創】

みんなの創意工夫で未来をつくるまち

コミュニティ活動を助成する (32,042千円) (市民部)

一部
新規

行政区集会所を、年間3分の2以上無償で開放し、地域の人たちの「たまり場」として活用している行政区に対して、運営費に対する補助を行い、地域コミュニティ活動の活性化を図ります。

令和4年度については、現在、コロナ禍で停滞している行政区活動が、以前のように活発な活動を再開するための助力として、行政区活動経費の一部を補助します。



写真：たまり場活動の様子（かわはら台 令和元年撮影）

〈事業内訳〉	
コミュニティ活動助成金	28,692千円
がんばる行政区活性化補助金	3,350千円
(財源)	
一般財源	32,042千円

行政区集会施設の整備や管理に対する助成をする (22,316千円) (市民部)

継続

行政区活動の拠点となる集会施設の整備・管理にかかる経費の一部を補助することで、行政区の負担軽減と施設整備を促進し、円滑な行政区活動の推進と充実を図ります。

令和4年度の主なものとして、東岡見区民会館の建替えをはじめ、中柏田区公会堂の屋根・外壁塗装等に対する補助金を予算計上しています。



写真：さくら台区民会館（令和3年度バリアフリー化工事実施）

〈事業内訳〉	
集会所新設補助金	19,311千円
集会所修理補助金	849千円
集会所外構事業補助金	341千円
その他（集会所借地料補助金等）	1,815千円
(財源)	
一般財源	22,316千円

【生活基盤】

多様な世代が安心快適に住み続けられるまち

リフレを維持管理する (89,906千円) (総務部)

一部
新規

牛久市ではこれまで身近で便利な出張所としてエスカード出張所、奥野出張所、三日月橋出張所を整備し行政サービスを提供してきました。令和4年度に、更なる行政サービスの充実を図るため、ひたち野うしく地区の中心であるひたち野リフレの2階に、(仮称)ひたち野リフレ市民プラザを開設します。また、5階には市役所事務所を整備し、(仮称)ひたち野リフレ市民プラザとの連携を図ります。

〈事業内訳〉	
実施設計(ひたち野リフレ整備工事分)	3,850千円
ひたち野リフレ整備工事	48,858千円
その他(事務費等)	37,198千円
〈財源〉	
リフレプラザ使用料	800千円
公共施設等総合管理基金繰入金	53,067千円
諸収入(光熱水費負担金等)	854千円
リフレ改修事業債	2,600千円
一般財源	32,585千円



写真:ひたち野リフレ

駅周辺環境を適正に管理する (18,527千円) (建設部)

一部
新規

市の中心部である駅周辺が快適・安全に利用できるよう、利便性の向上を図ります。令和4年度は牛久駅西口駅前広場にトイレを整備するための実施設計を行います。

〈事業内訳〉	
牛久駅西口駅前広場トイレ整備実施設計業務委託	3,047千円
維持補修工事	319千円
その他(光熱水費、消耗品費等)	15,161千円
〈財源〉	
使用料・手数料(行政財産使用料等)	15千円
都市構造再編集中支援事業補助金(国)	1,523千円
諸収入(指定管理者納入金等)	3,800千円
牛久駅西口駅前広場トイレ整備事業債	1,300千円
一般財源	11,889千円



写真:牛久駅西口

コミュニティバスの運行を管理する (77,616千円)

(経営企画部)

継続

交通不便地域の解消と高齢者等の交通手段の確保のために、コミュニティバスかっぱ号を運行しています。
令和2年度から全車交通系ICカード対応を実施し、バスを6台に増やし、ひたち野うしく駅周辺へ新規ルートを開通しています。

〈事業内訳〉	
運行経費補償	77,304千円
その他(バス停修繕料、消耗品費)	312千円
(財源)	
一般財源	77,616千円



写真：令和元年度購入のコミュニティバス

デマンド型公共交通サービスを実施する (39,860千円)

(経営企画部)

継続

民間路線バスやコミュニティバス等の公共交通手段のない地域の方や、高齢などの理由でバスの利用が困難な方を対象に、自己負担額の少ない移送サービスを提供します。

〈事業内訳〉	
デマンド型公共交通サービス業務委託	39,860千円
(財源)	
乗合タクシー利用者負担金	3,600千円
一般財源	36,260千円



写真：牛久市乗合タクシー「うしタク」

道路施設を維持補修する (148,149千円)
道路舗装を計画的に修繕する (173,000千円)

(建設部)

継続

市民生活の基盤となる安全な道路施設を提供するため維持補修を行います。
また、道路の長寿命化とライフサイクルコスト削減のため、道路の舗装を計画的に修繕していきます。令和4年度は、市道7号線・21号線・1236号線・2990号線等の舗装修繕を行います。

〈事業内訳〉	
道路補修委託	120,000千円
維持補修工事	13,000千円
計画的修繕工事	165,000千円
その他(事務費等)	23,149千円
(財源)	
社会資本整備総合交付金(国)	64,550千円
公共施設等総合管理基金繰入金	5,500千円
市道整備事業債	99,000千円
一般財源	152,099千円



写真：市道2990号線(令和4年度予定箇所)

国土強靱化計画に基づく市道を整備する（239,970千円）

（建設部）

継続

国土強靱化計画に基づき、市内の通学路等の道路拡幅や歩行者通行帯の整備を行います。令和4年度は、市道52号線、53号線、56号線、1013号線等の整備を行います。

〈事業内訳〉	
測量・不動産鑑定	650千円
改良舗装工事	178,000千円
土地購入費	25,470千円
補償金	35,850千円
（財源）	
社会資本整備総合交付金（国）	125,235千円
市道整備事業債	102,300千円
一般財源	12,435千円



写真：市道1013号線（整備済み箇所）

道路の雨水排水施設を整備する（31,500千円）
 既存団地の雨水排水施設を整備する（27,000千円）

（建設部）

継続

排水未整備地区の雨水排水施設や老朽化した既存団地内の雨水排水施設を計画的に改修します。令和4年度は、市道199号線、1108号線、1134号線、1285号線等の整備を行います。

〈事業内訳〉	
排水路整備工事	58,500千円
（財源）	
社会資本整備総合交付金（国）	7,350千円
市道整備事業債	6,600千円
一般財源	44,550千円



写真：南4丁目（整備済み箇所）

都市計画を適正に管理する（43,524千円）

（建設部）

継続

ひたち野地区における宅地需要に応えるため、将来的に市街化区域の拡大が見込めるエリアにて、民間活力を活用した宅地開発を検討しています。令和4年度は、令和3年度に続き、事業推進に向けた検討や都市計画決定図書作成、関係機関との協議等を実施します。

〈事業内訳〉	
ひたち野地区宅地開発調査業務委託	36,476千円
その他（事務費等）	7,048千円
（財源）	
諸収入	79千円
一般財源	43,445千円



写真：ひたち野うしく駅西口

防犯カメラを設置する (7,615千円) (市民部)

継続

犯罪抑止対策として、牛久警察署と協議のうえ、平成28年度より、主要な交差点に街頭防犯カメラの整備を行っております。

令和4年度は、下根東交差点への設置および既存の防犯カメラの更新(6基)を計画しています。

〈事業内訳〉	
防犯カメラ設置・更新費	7,375千円
電気料等	240千円
(財源)	
一般財源	7,615千円



写真：栄町5丁目交差点防犯カメラ
(令和3年度設置)

防災行政無線を更新する (86,000千円) (市民部)

継続

防災情報伝達の多手段化(FMラジオ、かっぱメール、市ホームページ等)の一つとして保有している防災行政無線設備の更新工事を実施します。令和4年度は屋外拡声子局の新設、既存設備改修等を行います。防災行政無線の更新を行い緊急時、災害時に備える体制の充実を図ります。

〈事業内訳〉	
防災行政無線更新工事	86,000千円
(財源)	
防災行政無線更新事業債	86,000千円



写真：屋外拡声子局

【環境】

豊かな自然を守り育てる優しさのあるまち

地球温暖化対策を推進する (3, 278千円) (環境経済部)

継続

牛久市は2020年7月に、2050年までに地球温暖化の原因となる二酸化炭素の実質排出量ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を表明しました。令和3年度に改定を実施している「環境基本計画」と「牛久市地球温暖化対策実行計画」に基づき、市民・事業者・行政の連携・協働のもと、ゼロカーボンシティの実現に向けた様々な取り組みを実施します。本事業では引き続き、二酸化炭素排出量の削減に特に効果がある家庭用燃料電池システム（エネファーム）及び再生可能エネルギーの地産地消につながる定置用リチウムイオン蓄電システムの設備設置に対して補助を行います。



〈事業内訳〉	
環境配慮型機器導入補助金	3, 200千円
その他（事務費）	78千円
（財源）	
自立・分散型エネルギー設備導入促進事業費補助金（県）	2, 000千円
一般財源	1, 278千円

バイオマスタウン構想を実現する (34, 295千円) (環境経済部)

継続

牛久市は2008年に、再生可能なバイオマスの利活用による「環境にやさしく災害に強いまち・むらづくり」を目指し「牛久市バイオマスタウン構想」を茨城県で最初に公表しました。2013年にはバイオマス産業都市の第1次選定地域に認定され、バイオディーゼル燃料と木質ペレットの2種類のバイオマス由来の燃料を再生可能エネルギーとして製造・活用し、「地域循環型社会」の構築に取り組んでいます。

【木質ペレット及びペレットストーブ】



〈事業内訳〉	
BDF・ペレット製造業務委託	17, 860千円
設備保守管理委託	3, 369千円
加工用原材料費	3, 278千円
消耗器材費	2, 411千円
その他（電気料、修繕料等）	7, 377千円
（財源）	
諸収入（バイオディーゼル燃料・ペレット燃料売り捌き料等）	4, 742千円
一般財源	29, 553千円

【バイオディーゼル燃料利用設備】



発電機(市総合福祉センター)

市公用車

【行政運営】

行政が市民に信頼されているまち

保健センターを改修する (22,000千円) (保健福祉部)

一部
新規

保健センターを常に良好な状態で利用できるように、老朽化した設備等をリニューアルします。令和4年度はエレベーター更新工事を実施します。

〈事業内訳〉	
エレベーター更新工事	22,000千円
(財源)	
保健センター改修事業債	19,800千円
公共施設等総合管理基金	2,200千円



写真：保健センター

リサイクルプラザを維持管理する (91,296千円) (環境経済部)

一部
新規

牛久クリーンセンターリサイクルプラザを常に良好な状態で利用できるように、維持管理・運営を行っています。令和4年度は、長寿命化計画の策定及び、老朽化した空調設備の更新工事を行います。

〈事業内訳〉	
空調設備改修工事	84,590千円
長寿命化計画	5,000千円
その他(警備委託、消耗機材費等)	1,706千円
(財源)	
リサイクルプラザ改修事業債	76,100千円
公共施設等総合管理基金繰入金	13,490千円
リサイクルプラザ使用料	330千円
諸収入	6千円
一般財源	1,370千円



写真：牛久クリーンセンターリサイクルプラザ

図書館施設を改修する (77,569千円) (教育委員会)

一部
新規

平成4年度に建設された中央図書館について、長寿命化計画に基づき、令和4年度はエレベーター2基及び非常用放送設備の更新工事を実施します。

〈事業内訳〉	
エレベーター更新工事	75,500千円
非常用放送設備更新	2,069千円
(財源)	
中央図書館改修債	67,900千円
公共施設等総合管理基金繰入金	9,669千円



写真：中央図書館

ふるさと寄附に対し特産品を返礼する (81,155千円) (市長公室)

拡充

ふるさと納税制度により、牛久市を応援していただける寄附者を募ります。いただいた寄附金は、ご指定いただいた各種施策・事業の貴重な財源として、活用しています。
令和4年度は、さらに多くの方々に応援いただけるように、魅力的な返礼品や、ポータルサイトの拡充を図ります。



〈事業内訳〉	
ふるさと寄附返礼費	73,676千円
ポータルサイト使用料	6,955千円
その他(事務費等)	524千円
(財源)	
一般財源	81,155千円

個人番号カードを運用する (27,579千円) (市民部)

拡充

マイナンバーカードについて、国が示す交付目標に向けた取り組みとして、出張申請受付の実施や、申請サポート窓口を設置しての受付を行い交付率の向上を目指します。
また、速やかにマイナンバーカードが交付できるよう交付窓口の体制強化を図ります。



〈事業内訳〉	
会計年度任用職員人件費	22,907千円
その他(事務費等)	4,672千円
(財源)	
個人番号カード交付事務費補助金(国)	27,490千円
一般財源	89千円

中央生涯学習センターの施設を改修する (233,376千円) (教育委員会)

継続

昭和61年度に建設された中央生涯学習センターを大規模改修します。令和3年度から4年度にかけて、ホール棟、講座棟の屋上防水、外壁改修工事を実施します。



写真：中央生涯学習センター

〈事業内訳〉	
改修工事	230,142千円
監理	3,234千円
(財源)	
中央生涯学習センター改修事業債	210,000千円
公共施設等総合管理基金繰入金	23,376千円

令和4年度特別会計予算

国民健康保険事業特別会計

(単位:千円)

区分	款名	令和4年度 予算額 A	令和3年度 予算額 B	比較		主な内容
				金額 A-B=C	率 C/B %	
歳入	01 国民健康保険税	1,404,282	1,553,244	△ 148,962	△ 9.6	・一般被保険者分 1403,711 ・退職被保険者分 571
	02 使用料及び手数料	1,200	1,200	0	0.0	・督促手数料 1,200
	03 国庫支出金	1	3,384	△ 3,383	△ 100.0	・災害臨時特例補助金 1
	04 県支出金	5,741,189	5,477,897	263,292	4.8	・保険給付費等交付金(普通交付金) 5,482,205 ・保険給付費等交付金(特別交付金) 258,984
	05 繰入金	406,337	413,089	△ 6,752	△ 1.6	・一般会計繰入金 406,336 ・国民健康保険支払準備基金繰入金 1
	06 繰越金	1	1	0	0.0	・前年度繰越金 1
	07 諸収入	55,343	55,343	0	0.0	・延滞金 42,100 ・第三者納付金 3,030 ・特定健診・特定保健指導一部負担金 6,090
	歳入合計	7,608,353	7,504,158	104,195	1.4	
歳出	01 総務費	93,745	98,236	△ 4,491	△ 4.6	・職員給与費、診療報酬明細書点検事務、被保険者証 交付事務、国民健康保険税賦課徴収事務等
	02 保険給付費	5,507,322	5,396,850	110,472	2.0	・一般被保険者給付費 5,460,069 ・退職被保険者給付費 401 ・出産育児一時金 18,060 ・葬祭費 5,500
	03 国民健康保険事業費納付金	1,800,002	1,748,668	51,334	2.9	・医療給付費分 1,154,738 ・後期高齢者支援金等分 498,625 ・介護納付金分 146,639
	04 保健事業費	78,942	79,438	△ 496	△ 0.6	・特定健診、特定保健指導費 74,210 ・保健衛生普及費 4,732
	05 基金積立金	50,331	0	50,331	皆増	・国民健康保険支払準備基金積立金 50,331
	06 諸支出金	77,011	179,966	△ 102,955	△ 57.2	・一般会計繰出金 66,727 ・還付金、還付加算金 10,280
	07 予備費	1,000	1,000	0	0.0	
	歳出合計	7,608,353	7,504,158	104,195	1.4	

青果市場事業特別会計

(単位:千円)

区分	款名	令和4年度 予算額 A	令和3年度 予算額 B	比較		主な内容
				金額 A-B=C	率 C/B %	
歳入	01 使用料及び手数料	8,500	8,500	0	0.0	・青果市場販売手数料 8,500
	02 財産収入	20	20	0	0.0	・財政調整基金預金利子 20
	03 繰入金	8,581	10,230	△ 1,649	△ 16.1	・財政調整基金繰入金 8,581
	04 繰越金	1	1	0	0.0	・前年度繰越金 1
	05 諸収入	1	1	0	0.0	・歳計現金預金利子 1
	歳入合計	17,103	18,752	△ 1,649	△ 8.8	
歳出	01 総務費	16,639	18,067	△ 1,428	△ 7.9	・青果市場事業運営経費 16,639
	02 予備費	464	685	△ 221	△ 32.3	
	歳出合計	17,103	18,752	△ 1,649	△ 8.8	

令和4年度特別会計予算

介護保険事業特別会計

(単位:千円)

区分	款名	令和4年度 予算額 A	令和3年度 予算額 B	比較		主な内容
				金額 A-B=C	率 C/B %	
歳入	01 保険料	1,582,164	1,564,850	17,314	1.1	・介護保険料(現年度分) 1,577,163
	02 使用料及び手数料	120	120	0	0.0	・督促手数料 120
	03 国庫支出金	1,110,420	1,089,651	20,769	1.9	・介護給付費負担金 1,005,964 ・地域支援事業交付金 104,456
	04 支払基金交付金	1,543,309	1,512,889	30,420	2.0	・介護給付費交付金 1,490,081 ・地域支援事業支援交付金 53,228
	05 県支出金	844,814	826,660	18,154	2.2	・介護給付費負担金 787,655 ・地域支援事業交付金 57,159
	06 財産収入	230	540	△ 310	△ 57.4	・介護給付費準備基金預金利息 230
	07 繰入金	965,058	955,887	9,171	1.0	・一般会計繰入金 965,058
	08 繰越金	1	1	0	0.0	・前年度繰越金 1
	09 諸収入	5,884	1,082	4,802	443.8	・雑入 5,384 ・延滞金 500
	歳入合計	6,052,000	5,951,680	100,320	1.7	
歳出	01 総務費	162,979	178,226	△ 15,247	△ 8.6	・一般管理費 125,299 ・介護認定審査会費 32,224
	02 保険給付費	5,518,820	5,425,921	92,899	1.7	・介護サービス等諸費 5,076,620 ・介護予防サービス等諸費 118,400 ・高額介護サービス等費 177,460 ・特定入所者介護サービス等費 141,720
	03 地域支援事業費	366,429	342,949	23,480	6.8	・介護予防・生活支援サービス事業 173,020 ・一般介護予防事業 23,472 ・包括的支援事業・任意事業費 168,929
	04 基金積立金	230	540	△ 310	△ 57.4	・準備基金積立金 230
	05 諸支出金	1,818	2,426	△ 608	△ 25.1	・一般会計繰出金 618
	06 予備費	1,724	1,618	106	6.6	
	歳出合計	6,052,000	5,951,680	100,320	1.7	

令和4年度特別会計予算

後期高齢者医療事業特別会計

(単位:千円)

区分	款 名 称	令和4年度 予算額 A	令和3年度 予算額 B	比較		主 な 内 容
				金額 A-B=C	率 C/B %	
入 歳	01 後期高齢者医療 保険料	1,291,883	1,222,074	69,809	5.7	・特別徴収保険料 905,360 ・普通徴収保険料 386,523
	02 使用料及び手数料	192	192	0	0.0	・督促手数料 192
	03 繰入金	1,028,401	953,382	75,019	7.9	・一般会計繰入金 1,028,401
	04 繰越金	1	1	0	0.0	・前年度繰越金 1
	05 諸収入	20,148	19,720	428	2.2	・健康診査委託料 16,451 ・還付金 2,016
	歳入合計	2,340,625	2,195,369	145,256	6.6	
出 歳	01 総務費	46,703	33,963	12,740	37.5	・一般管理費 43,796 ・徴收費 2,907
	02 保険給付費	801,650	741,967	59,683	8.0	・保険給付負担金 770,706 ・保険給付共通経費負担金 30,878
	03 保険事業費	25,273	25,200	73	0.3	・健康診査業務 25,273
	04 納付金	1,463,983	1,391,223	72,760	5.2	・保険料納付金 1,291,883 ・保険基盤安定納付金 171,423
	05 諸支出金	2,016	2,016	0	0.0	・還付金等 2,016
	06 予備費	1,000	1,000	0	0.0	
	歳出合計	2,340,625	2,195,369	145,256	6.6	

令和4年度企業会計予算

下水道事業会計

(単位:千円)

区分	款名称	項名称	令和4年度 予算額 A	令和3年度 予算額 B	比較		主な内容
					金額 A-B=C	率 C/B %	
収益的 収入及び 支出	下水道事業収益		1,886,362	1,578,415	307,947	19.5	
		営業収益	1,136,387	936,020	200,367	21.4	・下水道使用料 910,225 ・雨水処理負担金 226,159 ・その他営業収益 3
		営業外収益	749,975	642,395	107,580	16.7	・受取利息及び配当金 30 ・(一般会計)補助金 154,388 ・(一般会計)負担金 73,475 ・長期前受金戻入 522,081 ・雑収益 1
	下水道事業費用		1,596,912	1,548,389	48,523	3.1	
		営業費用	1,461,817	1,411,805	50,012	3.5	・汚水管渠費 10,683 ・汚水ポンプ場費 62,524 ・流域下水道維持管理費負担金 396,242 ・普及促進費 44 ・業務費 65,120 ・総係費 67,283 ・減価償却費 859,921
		営業外費用	133,650	135,707	△ 2,057	△ 1.5	・支払利息及び企業債取扱諸費 93,650 ・消費税及び地方消費税 40,000
		特別損失	1	1	0	0.0	・過年度損益修正損 1
	予備費	1,444	876	568	64.8		
資本的 収入及び 支出	資本的収入		357,491	941,033	△ 583,542	△ 62.0	
		企業債	166,300	346,400	△ 180,100	△ 52.0	・企業債 166,300
		出資金	93,638	126,426	△ 32,788	△ 25.9	・(一般会計)出資金 93,638
		補助金	93,450	214,900	△ 121,450	△ 56.5	・国庫補助金 93,450
		負担金	4,103	253,307	△ 249,204	△ 98.4	・受益者負担金 4,103
	資本的支出		970,995	1,306,183	△ 335,188	△ 25.7	
		建設改良費	352,919	641,420	△ 288,501	△ 45.0	・汚水管渠費 167,144 ・雨水管渠費 116,706 ・汚水ポンプ場費 33,300 ・流域下水道建設事業負担金 23,676 ・固定資産購入費 12,093
	企業債償還金	617,303	663,877	△ 46,574	△ 7.0		
	基金積立金	30	10	20	200.0		
	予備費	743	876	△ 133	△ 15.2		